



2018 学校案内



宮城県気仙沼高等学校

あたりまえのことにも心を込めて 学び続ける意思と行動力ある気高生へ

- あたりまえのことにも心を込められる気高生を育てます
- 社会を生き抜くための基盤となる「学び続ける意思と行動力」ある気高生を育てます
- 質の高い授業の提供により、高い志の実現を目指す気高生を育てます
- 地域理解教育と国際交流によって、地域愛と国際的視野を併せ持つ気高生を育てます
- 体系的なキャリア教育によって学習意欲を高め、高い志を抱く気高生を育てます
- 文武両道、全職員一体となる指導、先輩による後輩の導きにより、主体性ある、集団への帰属意識を持った、精気と覇気に溢れる気高生を育てます

校訓

きゅうりそうぞう
究理創造
わしんきょうどう
和親協同
しせいれいぎょう
至誠励業

校章



目標

- I 新しい時代に対応できる学力の形成を図り、創造的な能力の啓発に努め、国家及び社会の形成者としての資質を養う
- II 心身を鍛え、豊かな情操と協同の精神を培い、個性の伸長を図る
- III 地域の自然や文化を尊び、国際的視野に立ち、志の実現を自ら目指し学び続ける人材を育成する

沿革

昭和 2年	宮城県気仙沼中学校設立が認可される
昭和 23年	宮城県気仙沼高等学校と改称され、同年開校式が挙行される
平成 14年	宮城県教育委員会より気仙沼高校と鳴が浦高校が統合されることが発表される
平成 16年	宮城県教育委員会より、統合校の校名が「宮城県気仙沼高等学校」と発表され、校章・校訓・制服が制定される
平成 17年	宮城県気仙沼高等学校開校式が挙行される
平成 18年	宮城県教育委員会より進学重点校学力向上事業の指定を受ける
平成 20年	気仙沼市教育委員会より、気仙沼ESDに指定される ユネスコスクールへの加盟が認定される
平成 23年	東日本大震災により、学校敷地内の各種施設が避難所として提供される 同年9月末、避難所としての提供は終了する
平成 28年	文部科学省よりスーパーグローバルハイスクール（SGH）に指定される
平成 30年	気仙沼高等学校と気仙沼西高等学校が統合される

質の高い授業を通じ、高い志の実現を目指す気高生へ

◎授業…45分授業を1日7コマ実施

◎類型制…2年生から人文類型・理数類型・創造類型の3つの類型に分かれての学習

■教育課程表（数字は1週あたりの単位数）

1年	国語総合 5	世界史A 2	数学I 4	数学A 2	物理基礎 2	生物基礎 2	体育 3	保健 1	音I 美I 2	コミュニケーション英語I 4	英語表現I 2	家庭基礎 2	社会と情報 1	地域社会研究 1	総合的な学習の時間 1	LHR 1	
2年 人文類型	現代文B 4	古典B 4	倫理 2	日史B 地理B 4	数学II 4	数学B 2	地学基礎 2	体育 2	保健 1	コミュニケーション英語II 4	英語表現II 3	社会と情報 1	総合的な学習の時間 1	地域社会研究 1	総合的な学習の時間 1	LHR 1	
2年 理数類型	現代文B 3	古典B 3	現代社会 2	日史A 地理A 2	数学II 4	数学B 2	化学基礎(1・2期) 2	化学(3・4期) 2	物理生物 2	体育 2	保健 1	コミュニケーション英語II 4	英語表現II 3	社会と情報 1	総合的な学習の時間 1	LHR 1	
2年 創造類型	現代文B 2	古典B 3	現代社会 2	日史A 地理A 2	数学II 4	数学B 2	化学基礎(1・2期) 2	化学(3・4期) 2	物理生物 2	体育 2	保健 1	コミュニケーション英語II 4	英語表現II 2	社会と情報 1	課題研究I 2	総合的な学習の時間 1	LHR 1
3年 人文類型	現代文B 3	古典B 3	政治経済 4	世界史B 日史B 地理B 4	数学探究 5	数学活用 器楽素描 5	数学探究 時事英語 情報処理 5	地学探究 化学基礎 現文A 音II美II 2	生物探究 フード 2	体育 2	生物 2	コミュニケーション英語III 5	英語表現III 3	社会と情報 1	総合的な学習の時間 1	LHR 1	
3年 理数類型	現代文B 2	古典B 3	日史B 地理B 政治経済 4	数学III 7	数学探究 7	数学III 7	化学 4	物理 4	生物 4	体育 2	コミュニケーション英語III 4	英語表現II 3	社会と情報 1	総合的な学習の時間 1	LHR 1		
3年 創造類型	現代文B 2	古典B 3	日史B 地理B 世史B 4	数学III 7	数学探究 7	数学III 7	化学 4	物理 4	生物 4	体育 2	コミュニケーション英語III 4	英語表現II 2	社会と情報 1	課題研究II 1	総合的な学習の時間 1	LHR 1	



特色ある取り組み

地域愛と国際的視野を持つ気高生へ
海を軸とした地域理解・国際交流を通じ、

目標となる資質・能力を具体化し、それらの育成に向けて多様な場面・段階で明確な評価規準のもと各種活動が実施されている。

■ 学校設定科目

「地域社会研究」（1学年共通 通年）

ねらい：地域の海を素材として、多様な地域課題を理解するとともに、科学的探究の各段階の手法を身につけながら、批判的・科学的思考力、プレゼンテーションする力を中心とするコミュニケーション力を獲得する。

活動内容：講話や研究スキルについての学習を経て、研究テーマを決定。その後班ごとに担当者や大学のアドバイザーによる指導や評価を受けながら活動を進める。学校内にとどまらず、大学や各専門機関、地域へ実際に足を運び知見を得るフィールドワークも実施する。学年発表会で全員が発表。希望者や優秀発表班は他の発表会へも参加する。



「課題研究Ⅰ・Ⅱ」（2・3学年創造類型 通年）

ねらい：グローバル課題「海洋問題」を探究する。1学年で研究を重ねた地域の課題を発展させ、グローバルに思考するための批判的思考力・科学的思考力、総合的思考力・未来的思考力を育成しながら、学び続ける意思と行動力を育み、「新しい時代に対応出来る学力」の形成を図る。

活動内容：論理的思考法や各種データの扱い方のガイダンスを経て、研究テーマを確定する。その後、予備実験や研究室訪問を実施。大学の先生による講義を受講し、専門的な学びを深める。ポスター作成・発表を経て、最終的には論文作成を行う。年間を通じ、各種発表会や論文コンテストへの参加も行う。評価はループリック表に基づき実施され、観点別的能力を測る。



■ 国外交流・異文化理解促進

短期海外研修（7月）

ねらい：海外を訪れ、「本物」と接することで、意欲を喚起し感性を磨く。

活動内容：NPO法人Ashita Tomorrowによって行われている異文化交流ワークショップ等。



C-cube（通年）

ねらい：自主参加形式である校内の活動。「C」で始まる3つのコースを軸として、英語運用能力の基盤作り・活性化を各方面から目指す。

活動内容：

- ・ Career Course（キャリアコース）
活動例…各種外部試験に向けた講習等への参加。
- ・ Cross-culture Course（異文化理解促進コース）
活動例…海外の学校やネイティブスピーカーとの交流。
- ・ Creation Course（創造力向上コース）
活動例…英語を用いた実践的な表現活動。



英語コンテスト（10月）

ねらい：英語運用能力を実際に発揮する場。パフォーマンス評価等を導入して新たな視点から能力を測る。

活動内容：運営・実施に生徒が関わり、積極的な行事への参加がみられる。コンテスト当日は外部からも審査員を招き、パフォーマンス評価を活用した審査が行われる。教員にとっても、これまでの英語指導の振り返りと今後のあり方を検討する重要な機会となっている。



台湾研修（2学年創造類型）

ねらい：台湾における課題研究活動および異文化理解や語学力向上

活動内容：SGH（スーパーグローバルハイスクール）事業の一環として、海洋問題、特に水産資源や海洋自然環境、ジオ環境（地質・歴史・文化資源）、防災対策において、気仙沼・日本との比較研究を実施する上で極めて適する地域である台湾の現地調査を通じ、グローバルな視点からの思考力や多様性、行動力の育成を図る。



APU（立命館アジア太平洋大学）研修

ねらい：異文化理解と英語によるプレゼンテーション能力の向上

活動内容：APUで学ぶ多くの外国人大学生との交流を通して、異文化を理解するとともに、大学の教授や学生からアドバイスをもらいながら英語によるプレゼンテーションの方法を学ぶ。たった1日で発音・目線・表情等が見違えるように向上する研修である。

■ 東日本大震災復興プログラム

防災教育

ねらい：非常時に的確に判断し、行動できるリーダーの育成を図る。

活動内容：防災講話や防災ワークショップ、自衛隊の指導に基づいた生活防災委員企画の生徒による防災訓練、県外の高校生や大学生との震災関連の交流会を実施する。秋の防災訓練では“様々なケースを想定した避難方法”について考える授業を生活防災委員が中心となり各クラスで実施する。

志教育

ねらい：「総合的な学習の時間」を中心に実施。教科横断的な知識を活用し、集団や社会における自己の果たすべき役割を考え、さらに“価値の高い生き方”や“自己を活かす生き方”等を探求する進路学習を行う。

活動内容：「総合的な学習の時間」ではR-CAPを活用した自己理解、社会人を招いてのキャリアセミナー、職業探求、学びの報告書・設計図の作成などを実施する。そのほか、地域清掃や被災地への支援物資の発送やボランティア支援を行う。

地方創生につながる学習

気仙沼市やNPO法人が主催する地方創生に関わるイベントに積極的に参加する。また、ユネスコスクールとして外部機関との連携を図りながら“地方創生”と“探究型学習”とを関連づけたE S D（持続可能な開発のための教育）に取り組む。



体系的なキャリア教育を通じ、高い学習意欲と志を抱く気高生へ

合格状況

- ◎進路指導…高い志の育成を目指したカリキュラムの実施
- ◎学習環境…図書室等の学習室完備 充実の進路参考資料
- ◎通常授業外…夏期・冬期・春期休業中や平日の早朝・昼休み・放課後実施の課外講習 年間を通じて実施される土曜授業 各種外部模試の実施 外部講師の講演会等による幅広い視野の養成

■ 進路状況

【気仙沼高校】

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H29	H28	H27
国公立大学	39	39	47
国公立短大	1	5	4
私立大学	97	91	126
私立短大	10	12	10
専各学校	65	59	45
就職	24	13	25
その他	1	15	20
卒業生計	237	234	277

主な進路先(平成30年3月卒業生)、()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

弘前大学(2)、秋田大学(3)、岩手大学(6)、宮城教育大学(2)、山形大学(3)、福島大学(4)、新潟大学、筑波大学、埼玉大学、千葉大学、東京海洋大学、横浜国立大学、新潟大学、青森県立保健大学、岩手県立大学(4)、宮城大学(2)、埼玉県立大学、首都大学東京、神奈川県立保健福祉大学、長岡造形大学(2)、都留文科大学

<私立大学>

盛岡大学(7)、東北学院大学(8)、東北福祉大学(11)、東北工業大学(6)、宮城学院女子大学(6)、東北医科大学(2)、仙台大学(4)、日本大学(3)、慶應義塾大学、國學院大學、東洋大学、明治学院大学(2)、駒澤大学、文教大学、日本体育大学(2)、成蹊大学、二松学舎大学、神奈川大学(2)、玉川大学他

<専修各種学校>

気仙沼市立病院附属看護専門学校(10)、仙台医療センター附属看護助産学校他

<就職>

国家一般職(3)、国家税務(2)、宮城県職員(2)、宮城県警察、気仙沼市職員(4)、東京特別区(2)、自衛隊一般曹候補生、仙台銀行、気仙沼信用金庫、南三陸農業協同組合他

【気仙沼西高校】

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H29	H28	H27
国公立大学	1	1	0
国公立短大	0	1	2
私立大学	9	19	21
私立短大	16	9	11
専各学校	50	58	50
就職	27	27	25
その他	5	1	2
卒業生計	108	116	111

主な進路先(平成30年3月卒業生)、()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学> 弘前大学

<私立大学>

盛岡大学(3)、仙台大学(2)、石巻専修大学、富士大学、山梨学院大学、桐蔭横浜大学

<私立短大>

聖和学園短大学(8)、仙台青葉学院短大学(5)、東北生活文化大短大学(3)、
<看護専門学校>

気仙沼市立病院附属看護専門学校(4)、東京都立板橋看護専門学校、獨協医科大学附属看護専門学校

<専門学校(准看を含)>

気仙沼市医師会附属准看護学校、仙台市医師会看護専門学校、仙台リハビリテーション専門学校(3)、仙台医療福祉専門学校、仙台医療秘書福祉専門学校(2)、盛岡医療福祉専門学校、東北文化学園専門学校、宮城調理製菓専門学校、仙台スイーツ&カフェ専門学校他

<就職>

国家公務員一般職(東京入国管理局)、気仙沼信用金庫(2)、ホテルマネージメントインターナショナル株式会社、ホテルパールシティ気仙沼、株式会社小野寺鐵工所(2)、株式会社阿部長商店気仙沼プラザホテル、社会福祉法人キンギス、ガーデン宮城、株式会社ツルハ(ツルハドラッグ)他

■ 卒業生の声

「目標を持つということ」

秋田大学 医学部医学科 藤本瑞生

私が医学部を志したのは3年生になってからでした。それまでは高校に入学したことには満足し、目標もなくただ毎日を過ごしていました。しかし、志望校を決定してからは、意欲的に勉強に取り組むようになりました。受験勉強は大変でしたが、友達と時には競い、時には励まし合いながら充実した1年間を過ごすことができました。また、友達だけでなく家族の支えや、気仙沼高校の先生方のご指導のおかげで、第一志望の大学に合格することができたと思います。今でも感謝してもしきれません。

今、将来の目標や志望校が決まっていない、という人も多いと思います。しかし、私は自分の経験を踏まえて、皆さんに一度進路についてじっくり考え、明確ではなくても目標を持ってほしいと思っています。目標を持つことは、それに向かって自分が何をすべきなのかを考え、毎日勉強を続けることにつながります。自分の決めた目標に向かい、最後まであきらめずに頑張ってください。応援しています。

「これから学びを充実させよう」

慶應義塾大学 総合政策学部 足利和保

気仙沼高校は「自分の進路実現に向けて努力することができる学校」だと私は思います。国公立か私立か、専門学校か就職するか、幅広い選択肢の中から自分にあった進路選択を行うことができます。私は入学後すぐに私立大学への進学を決めたものの、1、2年生の頃は受験を意識した学習を進めていませんでした。そんな私でも最後の1年間で志望校へ合格できたのは、先生方の存在があるからだと思います。気仙沼高校の先生方は生徒一人一人を丁寧にサポートしてくれます。受験勉強に躊躇なく二者面談をしていただいている間、授業外の内容まで質問に答えてくださったり、何度も何度も先生方にお世話になりました。それでもやはり個人の努力は必要不可欠です。都市部の学習環境とは異なる面もありますが、自分がどれだけ頑張れたかで結果は大きく変わってくるはずです。高校生活が始まると、勉強だけではなく部活動や行事なども含めてこれまで以上に大変になると思いますが、自分の進路実現のため最後まで頑張ってください。

「夢への階段」

防衛省職員 尾形恵里

私が気仙沼高校で過ごした3年間は、とても充実したものでした。私が公務員を目指したきっかけは、東日本大震災当時の、公務員である父の働く姿に憧れたからです。そして、その夢を胸に私は気仙沼高校に入学しました。

気仙沼高校では、先生方が進路の実現に向けて熱心にサポートしてくださいました。公務員希望者向けに課外授業などがあり、それを日々こなしていくことで、試験に向けて力がついていくのを感じることができました。また、試験勉強に心が折れそうになったときには、周りの仲間が励ましてくれたことによって乗り越えられ、夢を叶えることができました。

これからは、支えてくださった多くの人に感謝して、自分自身が国防の一端を担っているということに誇りを持って日々の仕事に励んでいきたいと思います。

皆さんも自分自身の夢に向かって、気仙沼高校で夢への階段を一步一步上って行ってください。



SGHとは

SGH スーパー グローバル ハイスクール

急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身につけ、将来、国際的に活躍できるグローバルリーダーを高等学校段階から育成するものです。

国際化を進める国内の大学のほか、行政・企業、国際機関等と連携して、グローバルな社会課題を発見・解決し、さまざまな国際舞台で活躍できる人材の育成に取り組み、質の高いカリキュラムの開発や実践を行います。本校の指定期間は5年間で、平成28年度から32年度までです。

構想概要図

海を素材とするグローバルリテラシー育成 ～東日本大震災を乗り越える人材をめざして～

目的 海洋問題に係る協働型学習を中心とするプログラムによりグローバルリテラシーを育み、地域から世界に直接アクセスし、対話によって合意を形成し行動できるグローバルリーダーを育成する

海を活かす

世界の中で地域を活かす
思考力豊かな人材

海でつながる

異文化を理解し他者と協働できる
コミュニケーション力 豊かな人材

海と生きる

大震災の経験を活かして社会に貢献し
行動力豊かに未来に生きる人材

グローバルリテラシー

思考力 コミュニケーション力 多様性・協働性・行動力

平成31年度入試日程

前期選抜 平成31年1月31日(木)

後期選抜 平成31年3月 6日(水)

宮城県気仙沼高等学校



〒988-0051 宮城県気仙沼市常楽130

TEL 0226-24-3400

FAX 0226-24-3408

<http://www.kesennuma-h.myswan.ne.jp>

【主な交通機関】JR気仙沼線代替BRT「不動の沢駅」
下車徒歩10分

